

東京都健康長寿医療センター 放射線診断科のご紹介

放射線診療科 技師長 海野 泰

放射線診療科では、高額医療機器の共同利用と言う形で、地域の先生方に放射線検査情報と放射線診断科によるレポートを提供させて頂いてきました。今回その利便性を向上させ、これまで以上にご利用いただけるように準備いたしました。本ニュースでは、新施設移転に伴い導入いたしました最新鋭の装置のご紹介をさせていただきます。

1、直接検査室にお電話頂ければご利用可能な装置（放射線診断科へのご依頼になります。）

A、東芝メディカルシステムズ 320列MDCT Aquilion One Vision Edition

160mm幅を最短0.275秒で撮影可能なため、特に冠動脈CTにおいては、腎機能が低い、呼吸停止が不十分、不整脈がある、心拍数が高い等の理由で、検査を諦めていた患者様にも検査可能となりました。また、脳梗塞においても低被ばくのPerfusionが可能になり、Penumbra領域の確認など血栓溶解療法に有益な情報を提供可能となります。さらに新しいAIDR 3D再構成法により、全身CTにおいても低線量且つS/Nの高い画像を提供可能となりました。



B、GEヘルスケア 3.0T MRI Discovery MR750W

高画質化により、全身MRA,ASL脳Perfusionなど非造影のアプリケーションや3D、4Dのアプリケーションが増えました。また、認知症診断においても脳の変性をより鮮明に捕らえられるようになります。さらにMulti Drive、GEM Coil等により、3.0Tでは弱点だった腹部領域においても鮮明な画像を提供できるようになりました。



C、GEヘルスケア 骨塩定量測定装置 iDXA

64チャンネル高密度検出器、大腿骨部骨強度計測機能、脊椎変形診断機能により、骨粗鬆症診断において測定精度の向上を目指します。また、ボディコンジットや骨形態計測機能などにより、アンチエイジングのモニタやメタボリック症候群などに関連するダイエットコントロールのモニタなど予防医学への応用にも期待しております。



2、当センター担当診療科に患者様をご紹介いただく必要がある装置

D、GEヘルスケア PET-CT Discovery PET/CT710

これまでPET/CTは、全身腫瘍検索、脳・心臓機能評価に活用されてきましたが、本装置のPET定量値の信頼性と安定性により治療効果判定への活用を期待しています。また、呼吸同期撮影により下肺野、上腹部など呼吸の影響を受けやすい部位の先鋭度が向上しました。



E、東芝メディカルシステムズ 心臓カテーテル装置 INFX-8000V Biplane

CV-3D、3D-Angio、Low contrast imaging、PureBrain等新しいアプリケーションにより、主に心臓カテーテル検査など循環器領域の手技を強力にサポート出来るようになりました。



F、東芝メディカルシステムズ ハイブリッド血管造影装置 INFX-8000H

Maquet社手術台と連動して動作する血管造影装置により、カテーテル血管内手術と外科的手術を併用するハイブリッドアプローチが可能になりました。これにより血管外科や心血管・脳血管領域における新しい治療を提供できるものと期待しております。



G、富士フィルムメディカル FPD一般撮影システム Beneo, Calneo Series

高感度のフラットパネルディテクタをポータブル撮影を含めたエックス線撮影全般に配置し、撮影から画像確認までの待ち時間を約3秒と大幅に短縮しました。また高感度化により低被ばくと短時間撮影が可能となり患者様の負担を大幅に減らす事が可能となりました。

放射線検査予約（平日 9 時～ 17 時）

- ★ 03-3964-1141 < 代表 > (A・B・C はお電話にて直接検査予約をお取りいただけます。)
- CT (内線 2187)
 - MRI (内線 2187)
 - 骨密度 (内線 2187)
 - RI (SPECT) (内線 2154)

担当診療科予約（平日 9 時～ 17 時）

- ★ 03 - 3964 - 4890 < 予約専用電話 > (D・E・F・G は診察予約をお取りください。)



地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター
TOKYO METROPOLITAN GERIATRIC HOSPITAL



アクセス

- 東武東上線「大山」駅下車、南口・北口より徒歩4分
 - 都営地下鉄三田線「板橋区役所前」駅下車A2出口より徒歩11分
- また、お車でお越しの方に駐車場（駐車料無料）も御用意しておりますが駐車台数に限りがあるため、あらかじめご承知おきください。